

第13期 砂防公開講座

第5回 ～「大切なのは日頃の備え！！防災について考える」～

2010. 1. 24
参加者 75名

第5回砂防公開講座は「防災講座」と題し、群馬県沼田市保健福祉センターにおいて開催しました。沼田市民やその周辺の地域の方々に、気象・災害・支援活動の話を通じ、災害に対する備えや、防災について考えていただきました。

<プログラム>

- ・開講の辞
- ・沼田市長挨拶

・講演

- ① 関 峰男 氏
- ② 儘田 勉 氏

・閉講の辞



「開講の辞」 後藤利根川水系
砂防事務所長



星野沼田市長挨拶



「閉講の辞」 藤井利根川水系
砂防事務所副所長

「最近の防災気象情報」



前橋地方気象台 防災業務課長
関 峰男 氏

「大規模自然災害発生時の迅速な支援に向けて」 ～緊急災害対策支援隊(Tec-force)活動報告～



利根川水系砂防事務所 防災対策推進官
儘田 勉 氏



講演風景

気象庁が発表する警報・注意報や天気予報などの説明や、近年多発している局地的大雨から身を守るための防災気象情報の活用について講演していただきました。



講演後の質疑応答風景

国土交通省の緊急災害支援隊Tec-forceの概要や実際の活動説明、群馬県で地震が起きた場合の被害予想、土砂災害防止法などについて講演していただきました。

<アンケート結果>

- ・官民が役割分担を理解するとともに、適宜防災訓練を実施する事が大切と感じた。
- ・このような講座を地域を変え実施することは大切。今後も継続して下さい。
- ・防災関係者だけではなく、もっと一般の住民の方が参加できるようにして下さい。
- ・自然災害に遭った場合の対応をもっと具体的に教えてほしい。
- ・近所での助け合いや、理解を深めることが大切だと思う。



会場内パネル展示